

# ともに育てる 子どもから高齢者までともに育み学び合うまち

■公共施設の利用環境を改善します  
……………1億1,313万円



橋本市サイキャニング産業文化会館のトイレ洋式化、隅田地区公民館・東部コミュニティセンターのトイレ洋式化・下水道接続と隅田地区公民館の照明のLED化を行い、より快適な利用環境づくりを進めます。



▲東部コミュニティセンター

■保育補助者の雇用を強化します  
……………3,173万3千円



保育士を支援する保育補助者を雇うための費用を市内の各園へ助成することにより、保育士の負担軽減と職場定着を推進します。



■再編統合に伴う小学校の改修を行います  
……………279万9千円



隅田小学校と恋野小学校の再編統合を進めるにあたり、隅田小学校体育館の改修工事に向けた設計などを行い、学習環境の向上に取組みます。

■乳幼児の屋外遊戯場の遊具を整備します  
……………71万5千円



天候に左右されことなく乳幼児が安心してのびのびと遊べる環境を充実させるため、保健福祉センター2階の屋根付き屋外遊戯場において遊具の整備を行います。



▲保健福祉センターの屋根付き屋外遊戯場

■応其第1学童保育所を改築します  
……………8,663万4千円



老朽化した学童保育所を建て直し、児童が放課後を安全に過ごせる環境を保ちます。

■児童育成支援拠点の運営を支援します  
……………2,940万9千円



養育環境などに課題を抱える児童を対象とした居場所づくりを行う民間事業者を支援するための補助制度を創設し、虐待の防止とひきこもりの予防を図ります。



■偉人顕彰・スポーツ振興に取組みます  
……………480万円



オリンピックでの金メダル獲得から90年と70年を迎える前畑秀子氏・古川勝氏の顕彰と、第30回記念となる橋本マラソン開催に対する補助金を拡充し、次世代への継承を支援します。



▲第29回橋本マラソンの様子

■女性の総合支援窓口を設置します  
……………275万円



DV（ドメスティックバイオレンス）などの困難な問題を抱えている女性の総合支援窓口を設置し、幸せな社会生活や家庭生活を送れるよう支援します。

■高齢者の補聴器購入を助成します  
……………80万円



加齢に伴う聴力低下により日常生活に支障のある高齢者が、安心して地域で生活を継続できる環境を整えとともに、社会参加および地域交流の促進を図るため、補聴器購入費の一部を支援します。詳しくは13ページをご覧ください。



## 健全な財政運営をめざして

今後、社会保障費や物価の高騰など、多くの財政需要が見込まれるとともに、新しい時代に対応した施策の推進が重要となってきます。引き続き税収などの財源確保に努めるとともに、無駄を省いた効率的な財政運営に取組みます。

# 令和8年度に取り組む主な事業

平成30年度から10年間のまちづくりの指針を定めた「第2次橋本市長期総合計画」では、まちの将来像「人輝き あたたかさ湧きでる みんなで創造する元気なまち 橋本」を実現するために、3つの基本目標と行政推進の基本姿勢を示しています。

基本目標の達成に向けた、本年度の主な取組みを紹介します。

## ともに創る 産業の振興と雇用を創出し定住できるまち

■（仮称）ウッドパークを整備します  
……………2億5,078万1千円



橋本周辺広域ごみ処理場「エコライフ紀北」のごみ焼却時に発生する余熱を利用した市営浴場「橋本市エコパーク紀望の里」の北側に、屋根付きの広場と木材遊具を整備し、市民の交流活動や余暇活動の場となるエリアを整備します。

■市内事業者雇用状況調査を実施します  
……………358万8千円



雇用に関する現状や課題を把握し、労働力不足の解消に向けた施策の基礎となる調査を実施します。

■隠れ谷池の改修工事を行います  
……………1,200万円



国の伝統的工芸品である「紀州へら竿」の研究池として開設され、現在はヘラブナ釣りを気軽に楽しめる場所として一般開放されている「隠れ谷池」について、環境を維持するための改修工事を行います。



▲昨年隠れ谷池で行われたイベントの様子

## ともに守る 安全・安心な暮らしを守り支えるまち

■道路施設の長寿命化を図ります  
……………2億2,600万円



道路などの効率的かつ効果的な予防修繕工事や、軽微な損傷個所の緊急・応急的な修繕を行うことで、安全性の確保や道路施設の長寿命化を図るための予算を計上しています。

■空家再生インフルエンサーを支援します  
……………400万円



空家を再生させ、SNSでの配信や内覧会開催に取り組む空家再生インフルエンサーとして活動する人に対して空家の改修工事費を助成し、新たな空家再生への波及や橋本市への移住のきっかけづくりを進めます。詳しくは11ページをご覧ください。



▲昨年開催された空家再生インフルエンサー養成講座の様子

■立地適正化計画を策定します  
……………1,164万9千円



急激な人口減少や高齢化をふまえ、暮らしやすい環境を維持するとともに持続可能なまちづくりを進めるため、令和8・9年度の2カ年で立地適正化計画を策定します。

■避難所の管理システムを導入します  
……………358万2千円



避難所の収容状況や物資管理をリアルタイムで把握・共有し一元管理することにより、迅速かつ正確な避難所運営を推進します。

■猫の不妊去勢手術費を補助します  
……………30万円



飼い主のいない猫への不妊去勢手術の手術費について補助金を交付し、過剰な繁殖を抑制することで、地域住民の生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ります。